



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月15日

上場会社名 表示灯株式会社 上場取引所 東
コード番号 7368 URL http://www.hyojito.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 徳毛 孝裕
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 永井 東一 TEL 052 (307) 6633
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月10日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	10,143	1.8	742	35.1	795	28.1	401	388.2
2023年3月期	9,960	2.9	549	△24.2	621	△17.7	82	△79.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	85.15	—	5.5	5.7	7.3
2023年3月期	17.44	—	1.1	4.6	5.5

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	13,950	7,419	53.2	1,571.93
2023年3月期	13,762	7,292	53.0	1,544.89

(参考) 自己資本 2024年3月期 7,419百万円 2023年3月期 7,292百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,191	△523	△286	4,099
2023年3月期	1,339	△2,010	△285	3,717

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	283	344.0	3.8
2024年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	283	70.5	3.9
2025年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00		50.4	

(注) 2024年3月期の期末配当金につきましては現時点では配当予想であり、2024年5月23日開催予定の取締役会において決議する予定であります。なお、2025年3月期については配当予想になります。

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,454	3.1	785	5.8	835	5.0	562	40.0	119.16

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	4,720,245株	2023年3月期	4,720,245株
② 期末自己株式数	2024年3月期	79株	2023年3月期	45株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	4,720,190株	2023年3月期	4,720,200株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明内容の入手方法）

決算補足説明資料は、決算短信開示後に開示し、当社ホームページにも掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、インバウンド需要の回復や製造業の持ち直しに支えられ、緩やかな回復基調が継続しましたが、物価高に起因した個人消費の回復鈍化など、一部に弱さがみられました。

広告業界においては、2023年の総広告費は国内外の様々な影響を受けつつも、過去最高を記録し、特にインターネット広告費は、社会のデジタル化を背景に継続して高い増加率を保っており、その成長に市場全体が支えられております。人流回復も顕著になり、当社でも取扱いの多い交通広告や屋外広告においても需要が高まってまいりました。

このような状況の中、当社は今年度全社スローガン「表示灯Reborn!!」を掲げ、災害警報システム「NAVIAアラート」事業をスタートさせ、既存ビジネスにおいては、人流やインバウンド来訪者数の回復を意識し、広告媒体の更新などによる価値向上やWEBビジネスの強化による取引拡大を図るとともに、原価低減や販管費抑制の策を講じ収益力向上に努めてまいりました。

以上の結果、当事業年度の売上収益は10,143百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益は742百万円（同35.1%増）、経常利益は795百万円（同28.1%増）、また、本日公表している「業績予想と実績値との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、減損損失152百万円を特別損失に計上した結果、当期純利益は401百万円（同388.2%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

<ナビタ事業>

ナビタ事業においては、既存ナビタの媒体の更新を進めるとともに、WEB商材の販売強化や新規媒体開発による広告媒体数の増加、媒体料の再交渉、電子契約化などによるデジタル化を進めた結果、売上収益は8,028百万円（前年同期比0.1%増）、セグメント利益は1,186百万円（同16.2%増）となりました。

<アド・プロモーション事業>

広告需要の回復の兆しが見られ、媒体広告の拡販やマス媒体の強化及び自治体ビジネスさらにWEB商材の開発やデジタル広告の取扱いを行うなど多様化する広告手法に対応してまいりました。上述の通り、屋外広告や交通広告の回復を受け、売上収益は630百万円（前年同期比4.6%増）、セグメント利益は63百万円（同94.2%増）となりました。

<サイン事業>

自治体・病院などにおける営業の強化や既存取引先との取引拡大を進めました。また2024年3月には新潟駅の新バスターミナルに70面のデジタルサイネージを設置いたしました。一方、新たな商材である、災害警報システム「NAVIAアラート」事業で当該のシステムの開発コストが先行した結果、売上収益は1,484百万円（前年同期比11.0%増）、セグメント損失は165百万円（前年同期はセグメント損失54百万円）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産は13,950百万円（前年度末比187百万円増）となりました。

資産、負債及び純資産の状況については以下のとおりであります。

a. 資産

流動資産は、現金及び預金や売上債権の増加などにより、8,692百万円（同474百万円増）となりました。

固定資産は、ナビタ事業における設備投資が増加したものの、減価償却や減損損失の計上による有形・無形固定資産の減少により、5,257百万円（同286百万円減）となりました。

b. 負債

流動負債は、仕入債務は減少したものの賞与引当金の増加により、6,301百万円（同39百万円増）となりました。

固定負債は、退職給付引当金の増加などにより、229百万円（同20百万円増）となりました。

c. 純資産

剰余金の配当を283百万円実施し、当期純利益401百万円を計上したことから純資産は7,419百万円（同127百万円増）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物は、4,099百万円（前年度末比382百万円増）となりました。

現金及び現金同等物の主な変動要因については、次のとおりであります。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前当期純利益618百万円に対し、法人税等の支払額が181百万円、売上債権の増加額が114百万円、支出を伴わない減価償却費の計上が611百万円、減損損失の計上152百万円があったことなどから、1,191百万円の収入（前年同期比147百万円減）となりました。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、駅他周辺案内図その他広告媒体設備等の有形固定資産の取得による支出が511百万円、デジタルサイネージのソフトウェア等の無形固定資産の取得による支出が46百万円、定期預金の預入による支出が2,869百万円発生したことなどから、523百万円の支出（同1,487百万円の支出減少）となりました。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額が283百万円発生したことなどから、286百万円の支出（前年同期は285百万円の支出）となりました。

(4) 今後の見通し

2024年3月期については、次期の業績予想につきましては、以下のとおりといたします。

	2024年3月期（実績）	2025年3月期（計画）	増減	増減率(%)
売上収益	10,143百万円	10,454百万円	311百万円	3.1
営業利益	742百万円	785百万円	43百万円	5.8
経常利益	795百万円	835百万円	40百万円	5.0
当期純利益	401百万円	562百万円	161百万円	40.0

当社は、持続的な企業価値向上を目指すにあたり、売上収益・営業利益の成長性とともにROE（自己資本利益率）を重要な経営指標として位置づけ、既存媒体の価値向上（筐体リニューアル）と収益性の高い新規媒体開発、自治体ビジネスと医療関係ビジネスの強化、WEB商品強化、新商材の開発などの商品戦略や営業力強化、原価や経常的費用の抑制などにより成長を図ります。さらには人的資本への投資、M&Aや業務提携などの戦略的投資を検討するとともに、持続的な賃上げや安定的な株主還元を実施することにより、成長と還元の好循環を持続的に生み出すことを実現してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内他社との比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、将来の国際会計基準（IFRS）適用につきましては、他社の動向も踏まえながら、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,584,111	6,966,433
受取手形	57,178	52,612
電子記録債権	11,400	3,000
売掛金及び契約資産	919,702	1,046,791
棚卸資産	99,140	90,819
前渡金	45,868	54,035
前払費用	458,463	440,160
その他	50,927	50,333
貸倒引当金	△9,069	△12,076
流動資産合計	8,217,721	8,692,111
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	835,025	814,937
構築物（純額）	6,276	5,573
機械及び装置（純額）	5	0
車両運搬具（純額）	6,033	4,024
工具、器具及び備品（純額）	1,673,396	1,493,260
土地	1,710,972	1,710,972
リース資産（純額）	10,967	8,252
建設仮勘定	31,102	18,826
有形固定資産合計	4,273,780	4,055,847
無形固定資産		
ソフトウェア	256,459	199,836
その他	10,716	10,716
無形固定資産合計	267,176	210,552
投資その他の資産		
投資有価証券	67,997	80,810
出資金	625	605
長期貸付金	290	923
破産更生債権等	83,554	84,333
長期前払費用	156,325	208,321
保険積立金	280,622	230,622
繰延税金資産	304,306	324,238
その他	193,399	146,067
貸倒引当金	△83,554	△84,333
投資その他の資産合計	1,003,565	991,589
固定資産合計	5,544,522	5,257,989
資産合計	13,762,244	13,950,101

（単位：千円）

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	880,463	641,858
リース債務	4,006	4,006
未払金	197,665	192,066
未払費用	268,826	263,856
未払法人税等	121,716	180,677
未払消費税等	75,619	120,456
契約負債	4,518,239	4,696,912
前受金	3,131	2,999
預り金	25,138	24,596
賞与引当金	165,005	172,483
資産除去債務	1,111	1,111
その他	278	—
流動負債合計	6,261,203	6,301,025
固定負債		
リース債務	9,077	6,090
退職給付引当金	91,764	113,687
役員退職慰労引当金	74,860	80,260
資産除去債務	14,670	16,083
その他	18,469	13,178
固定負債合計	208,842	229,299
負債合計	6,470,046	6,530,324
純資産の部		
株主資本		
資本金	923,761	923,761
資本剰余金		
資本準備金	770,533	770,533
資本剰余金合計	770,533	770,533
利益剰余金		
利益準備金	38,301	38,301
その他利益剰余金		
利益積立金	50,000	50,000
別途積立金	703,500	703,500
繰越利益剰余金	4,778,247	4,896,944
利益剰余金合計	5,570,048	5,688,745
自己株式	△85	△135
株主資本合計	7,264,257	7,382,904
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27,940	36,871
評価・換算差額等合計	27,940	36,871
純資産合計	7,292,198	7,419,776
負債純資産合計	13,762,244	13,950,101

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上収益	9,960,242	10,143,154
売上原価	4,725,870	4,667,080
売上総利益	5,234,371	5,476,073
販売費及び一般管理費	4,684,630	4,733,303
営業利益	549,741	742,770
営業外収益		
受取利息	103	736
受取配当金	1,152	1,394
受取家賃	47,004	55,933
保険解約返戻金	20,387	366
その他	12,677	9,072
営業外収益合計	81,325	67,504
営業外費用		
賃貸費用	8,825	12,047
減価償却費	1,182	1,664
その他	39	766
営業外費用合計	10,047	14,477
経常利益	621,019	795,796
特別損失		
固定資産売却損	—	200
固定資産除却損	24,726	24,207
ゴルフ会員権売却損	—	781
減損損失	439,113	152,526
特別損失合計	463,840	177,714
税引前当期純利益	157,179	618,081
法人税、住民税及び事業税	197,020	239,672
法人税等調整額	△122,158	△23,499
法人税等合計	74,862	216,172
当期純利益	82,316	401,909

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費	※1	290,378	5.8	299,632	6.1
II 経費		4,699,956	94.2	4,643,770	93.9
小計		4,990,334	100.0	4,943,403	100
期首製品棚卸高		9,100		10,827	
期首仕掛品棚卸高		15,935		12,790	
期首未成工事支出金		8,415		—	
合計		5,023,785		4,967,020	
期末製品棚卸高		10,827		10,823	
期末仕掛品棚卸高		12,790		10,168	
期末未成工事支出金		—		381	
他勘定振替高		※2	274,297		278,566
当期売上原価		4,725,870		4,667,080	

原価計算の方法

筐体制作費や個別受注案件は、実際原価による個別原価計算により、それ以外の売上原価については実際原価による総合原価計算の方法によっております。加工費については、期中は予定原価を用い、原価差額は期末において製品、仕掛品、売上原価等に配賦しております。

(注) ※1. 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
制作費 (千円)	368,846	372,026
広告納金 (千円)	2,175,645	2,155,899
外注費 (千円)	1,074,300	1,112,810
減価償却費 (千円)	629,978	483,999
支払手数料 (千円)	135,677	158,313

※2. 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
有形固定資産 (千円)	243,603	258,956
無形固定資産 (千円)	30,694	19,609
合計 (千円)	274,297	278,566

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

(単位:千円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					利益積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	923,761	770,533	770,533	38,301	50,000	703,500	4,979,142	5,770,943	△85	7,465,152
当期変動額										
剰余金の配当							△283,212	△283,212		△283,212
当期純利益							82,316	82,316		82,316
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）										-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	△200,895	△200,895	-	△200,895
当期末残高	923,761	770,533	770,533	38,301	50,000	703,500	4,778,247	5,570,048	△85	7,264,257

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	25,840	25,840	7,490,993
当期変動額			
剰余金の配当			△283,212
当期純利益			82,316
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,100	2,100	2,100
当期変動額合計	2,100	2,100	△198,794
当期末残高	27,940	27,940	7,292,198

当事業年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金					利益剰余金合計
					利益積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	923,761	770,533	770,533	38,301	50,000	703,500	4,778,247	5,570,048	△85	7,264,257
当期変動額										
剰余金の配当							△283,212	△283,212		△283,212
当期純利益							401,909	401,909		401,909
自己株式の取得									△50	△50
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）										—
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	118,697	118,697	△50	118,646
当期末残高	923,761	770,533	770,533	38,301	50,000	703,500	4,896,944	5,688,745	△135	7,382,904

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	27,940	27,940	7,292,198
当期変動額			
剰余金の配当			△283,212
当期純利益			401,909
自己株式の取得			△50
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	8,931	8,931	8,931
当期変動額合計	8,931	8,931	127,578
当期末残高	36,871	36,871	7,419,776

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	157,179	618,081
減価償却費	755,557	611,066
減損損失	439,113	152,526
固定資産除却損	24,726	24,207
固定資産売却損益（△は益）	—	200
ゴルフ会員権売却損益（△は益）	—	781
受取利息及び受取配当金	△1,256	△2,131
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	△305,386	△114,122
棚卸資産の増減額（△は増加）	8,131	8,320
前渡金の増減額（△は増加）	△6,821	△8,167
前払費用の増減額（△は増加）	△40,823	18,302
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,067	3,786
仕入債務の増減額（△は減少）	232,250	△238,604
未払消費税等の増減額（△は減少）	26,772	44,837
前受金の増減額（△は減少）	△1,614	△132
契約負債の増減額（△は減少）	131,748	178,672
賞与引当金の増減額（△は減少）	△17,421	7,478
退職給付引当金の増減額（△は減少）	12,204	21,923
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△5,340	5,400
未払金の増減額（△は減少）	18,590	48,406
その他	24,918	△9,929
小計	1,453,597	1,370,901
利息及び配当金の受取額	1,256	2,131
法人税等の支払額	△115,678	△181,552
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,339,174	1,191,479
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△619,729	△511,085
有形固定資産の売却による収入	110	92
無形固定資産の取得による支出	△167,406	△46,690
ゴルフ会員権の売却による収入	—	15,690
定期預金の預入による支出	△2,867,030	△2,869,030
定期預金の払戻による収入	1,677,027	2,869,015
その他	△33,281	18,971
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,010,311	△523,035
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△50
リース債務の返済による支出	△2,869	△2,987
配当金の支払額	△283,074	△283,099
財務活動によるキャッシュ・フロー	△285,944	△286,137
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△957,080	382,307
現金及び現金同等物の期首残高	4,674,169	3,717,088
現金及び現金同等物の期末残高	3,717,088	4,099,395

（5）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、「地図広告」をはじめ、駅広告・車両広告・バス広告といった「交通広告」、新聞・雑誌、TV・ラジオ等の「メディア広告」や「ネット広告」と、環境・交通・公共施設・商業施設・誘導案内サインの企画・開発・設計・施工等の「トータルサイン」をご提供しています。従って、当社はこれを基にセグメントが構成されており、「ナビタ事業」、「アド・プロモーション事業」、「サイン事業」の3つをセグメントとしております。

なお、各報告セグメントに含まれる主要な商品は以下のとおりであります。

事業内容	主要品目等
ナビタ事業	駅周辺案内図ナビタの企画、制作、取扱 自治体専用インフォメーションの企画、制作、取扱 交番、運転免許試験場へのインフォメーションの企画、制作、取扱
アド・プロモーション事業	交通広告、屋外広告、新聞雑誌広告、その他広告媒体の企画、制作、取扱
サイン事業	環境、交通、公共施設、商業施設、誘導案内サインの企画、開発、設計、施工

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベース数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注) 1. 2	合計
	ナビタ事業	アド・プロモーション事業	サイン事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	8,019,511	603,080	1,337,650	9,960,242	—	9,960,242
セグメント間の内部売上収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,019,511	603,080	1,337,650	9,960,242	—	9,960,242
セグメント利益又は損失(△)	1,020,667	32,565	△54,860	998,372	△448,630	549,741
セグメント資産	4,880,177	463,945	783,601	6,127,724	7,634,519	13,762,244
その他の項目						
減価償却費	726,232	14,982	7,863	749,078	—	749,078
減損損失	431,476	7,637	—	439,113	—	439,113
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	775,118	10,654	20,365	806,138	—	806,138

(注) 1. 「調整額」のセグメント利益△448,630千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. 「調整額」のセグメント資産7,634,519千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に余剰運用資金（現金及び預金）、固定資産、長期投資資金（投資有価証券及び保険積立金）等あります。

当事業年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注） 1. 2. 3	合計
	ナビタ事業	アド・プロ モーション 事業	サイン事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	8,028,026	630,670	1,484,457	10,143,154	—	10,143,154
セグメント間の内部売上収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,028,026	630,670	1,484,457	10,143,154	—	10,143,154
セグメント利益又は損失（△）	1,186,156	63,228	△165,696	1,083,689	△340,919	742,770
セグメント資産	4,490,044	392,853	1,004,106	5,887,004	8,063,097	13,950,101
その他の項目						
減価償却費	573,834	9,751	15,589	599,175	—	599,175
減損損失	150,475	—	—	150,475	2,050	152,526
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	467,502	8,226	57,629	533,358	—	533,358

- （注） 1. 「調整額」のセグメント利益△340,919千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
2. 「調整額」のセグメント資産8,063,097千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に余剰運用資金（現金及び預金）、固定資産、長期投資資金（投資有価証券及び保険積立金）等であります。
3. 「調整額」の減損損失2,050千円は、共通部門に係るものであり、報告セグメントに配分しておりません。

【関連情報】

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスごとの情報は「セグメント情報」に同様の記載をしているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当事業年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	当事業年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,544.89円	1,571.93円
1株当たり当期純利益	17.44円	85.15円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	当事業年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)
当期純利益（千円）	82,316	401,909
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	82,316	401,909
普通株式の期中平均株式数（株）	4,720,200	4,720,190

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額（千円）	7,292,198	7,419,776
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	—	—
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	7,292,198	7,419,776
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（株）	4,720,200	4,720,166

(重要な後発事象)

該当事項はありません。